

ジーコム独自調査レポート NO.172

アフターコロナの 観光・レジャー意識

福岡県居住者の「観光・レジャー」に関する調査

2023年8月

Research & Consulting
G:COM

株式会社ジーコム

1. 調査方法

当社アンケートモニター「コムネット」登録者に対するインターネット調査

2. 調査対象

福岡県在住で20歳～79歳の男女

3. 調査時期

2023年7月14日（金）～7月21日（金）

4. 調査規模

420サンプル

5. 標本構成

■性	件数	構成比 (%)
男性	190	45.2
女性	230	54.8
全体	420	100.0

■年代	件数	構成比 (%)
20代	15	3.6
30代	87	20.7
40代	77	18.3
50代	79	18.8
60代	105	25.0
70代	57	13.6
全体	420	100.0

■居住地	件数	構成比 (%)
福岡市内	225	53.6
市外都市圏	93	22.1
その他福岡県	102	24.3
全体	420	100.0

■ライフステージ	件数	構成比 (%)
独身	118	28.1
既婚・子どもなし	45	10.7
既婚・子どもが小学生以下	78	18.6
既婚・子どもが中学生以上で扶養	48	11.4
既婚・子育て終了	131	31.2
全体	420	100.0

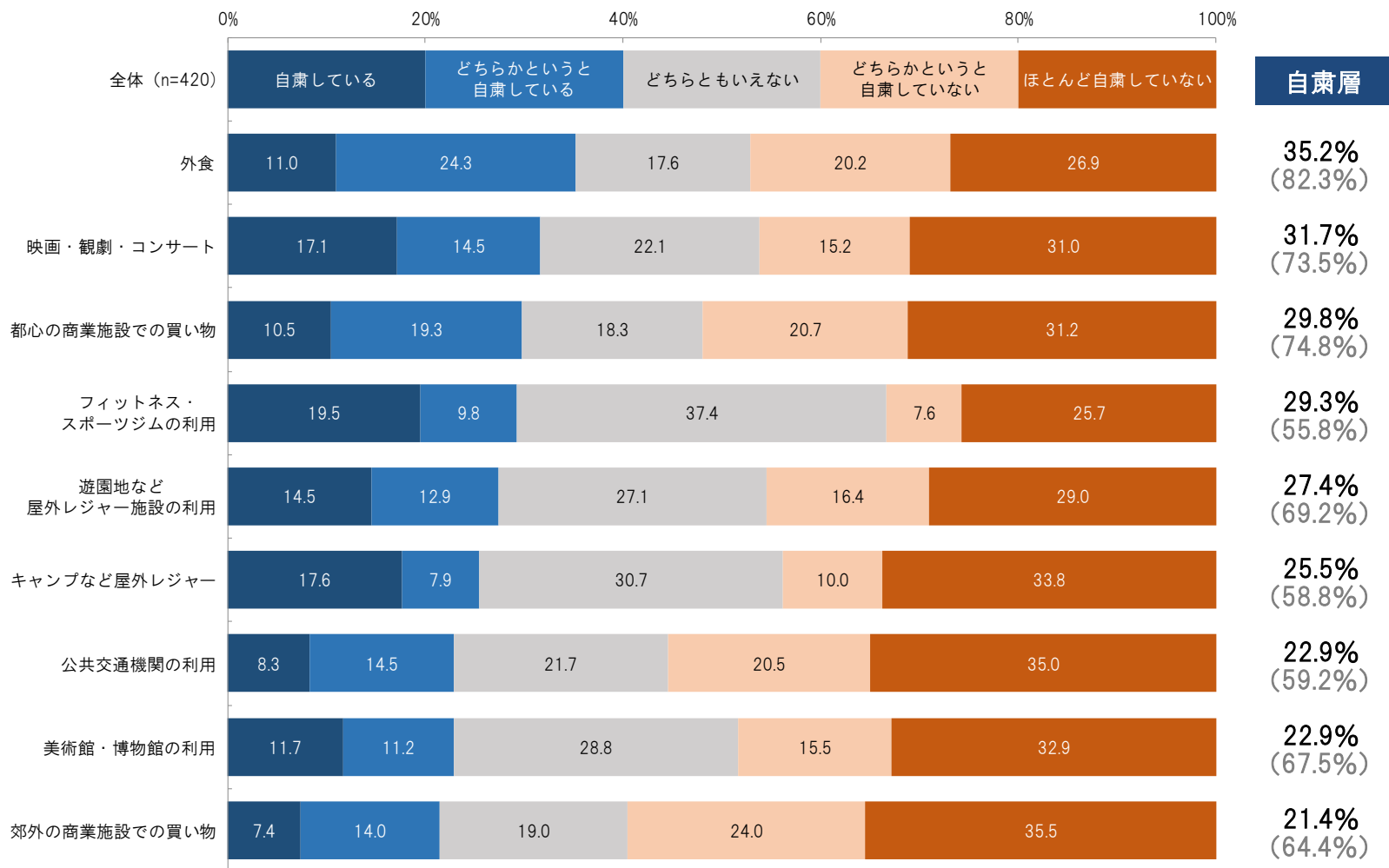
■職業	件数	構成比 (%)
会社員	112	26.7
公務員	14	3.3
団体職員・病院勤務	9	2.1
経営者・会社役員	9	2.1
派遣社員・契約社員	36	8.6
商工自営	19	4.5
農林漁業	-	-
自由業	10	2.4
学生	5	1.2
パート・アルバイト	57	13.6
専業主婦（主夫）	81	19.3
無職	67	16.0
その他	1	0.2
全体	420	100.0

【報告書の見方】

- ・本文及び図中に示した調査結果の数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合や合計値に誤差が生じる場合がある。
- ・複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- ・報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

- 買い物やレジャー等の行動について、コロナの影響による自粛層はいずれも2～3割程度である。
- 2021年9月実施の調査と比べると自粛層の割合は大きく減少しており、コロナ前の行動へと戻りつつある。

◆コロナの影響による自粛度合い（単一回答）



* 自粛層：「自粛している」+「どちらかという自粛している」 * カッコは2021年9月実施の数値

- 20～50代では自粛層の割合が2割前後の項目が目立つが、60代を超えると「**外出**」「**映画・観劇・コンサート**」「**都心の商業施設での買い物**」は半数が自粛しており、その他の行動でも依然とコロナの影響を大きく受けている。

◆コロナの影響による自粛度合い（単一回答）

* 自粛層抜粋

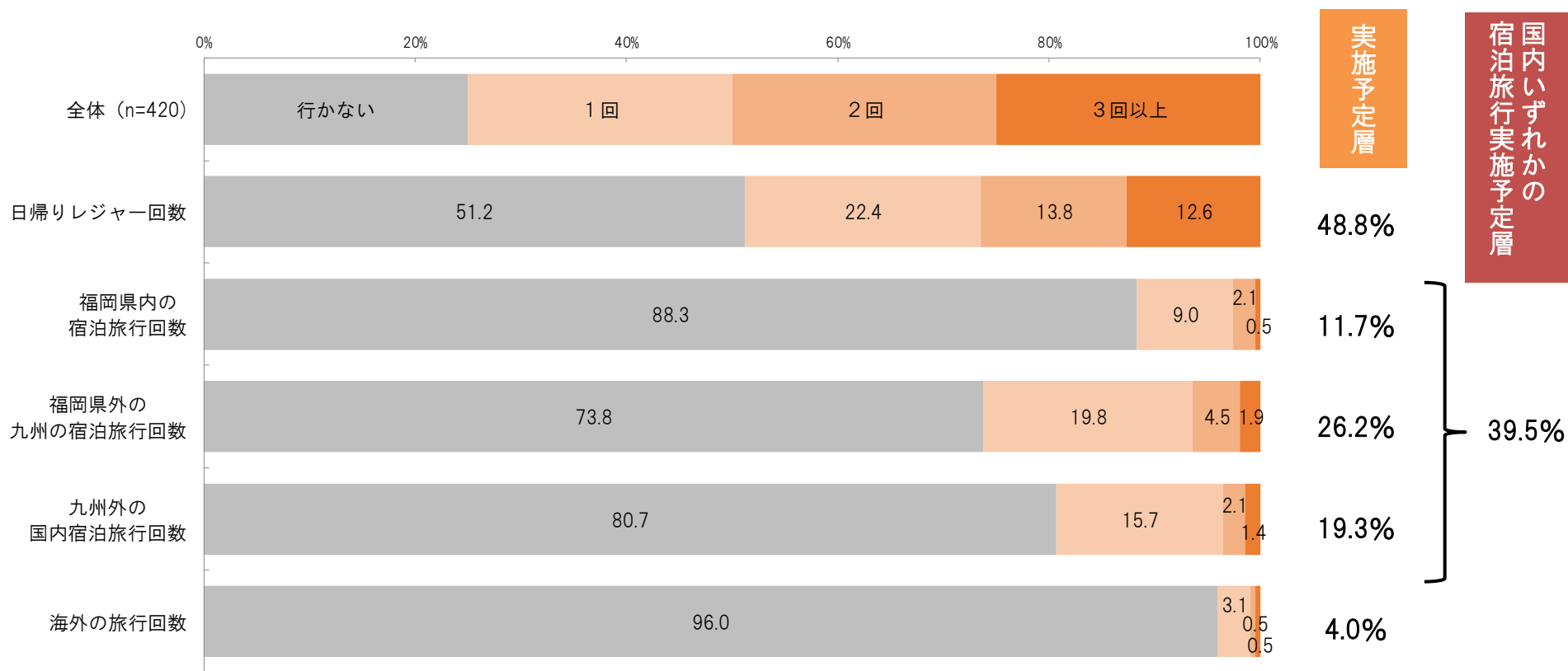
			外食	映画・観劇・コンサート	都心の商業施設での買い物	スポーツジム等の利用	遊園地など屋外のレジャー施設の利用	キャンプなど屋外レジャー	公共交通機関の利用	美術館・博物館の利用	郊外の商業施設での買い物
		調査数									
全体		420	35.2	31.7	29.8	29.3	27.4	25.5	22.9	22.9	21.4
性別	男性	190	36.8	33.2	29.5	32.6	31.1	28.9	20.0	26.8	22.6
	女性	230	33.9	30.4	30.0	26.5	24.3	22.6	25.2	19.6	20.4
年代別	20・30代	102	26.5	20.6	19.6	19.6	19.6	18.6	15.7	13.7	15.7
	40・50代	156	25.6	19.9	16.0	20.5	18.6	14.7	15.4	13.5	13.5
	60・70代	162	50.0	50.0	49.4	43.8	40.7	40.1	34.6	37.7	32.7

【%】

* 自粛層：「自粛している」+「どちらかという自粛している」

- 今年の夏（7月～8月）の予定について、日帰りレジャーは半数が実施予定層であり、2割以上は複数回を予定している。
- 宿泊旅行の実施予定について、行き先別に福岡県内は1割、福岡県外の九州は2割半ば、九州外の国内は2割となっており、国内いずれかの宿泊旅行実施予定層は4割である。一方の海外旅行については4%にとどまった。

◆今年の夏の日帰りレジャー・旅行予定（単一回答）



*実施予定層:全体-「行かない」

*国内いずれかの宿泊旅行実施予定層:「福岡県内」「福岡県外の九州」「九州外の国内」いずれかで宿泊旅行を予定している人の割合

- 年代別では、福岡県内の宿泊旅行実施予定層に大きな差はない。一方、福岡県外の九州や、九州外の国内の実施予定層の割合は年代が若い層ほど高くなり、国内いずれかの宿泊旅行実施予定層は20・30代で半数、60・70代では3割と大きく差がある。

◆今年の夏の日帰りレジャー・旅行予定（単一回答）
* 実施予定層抜粋

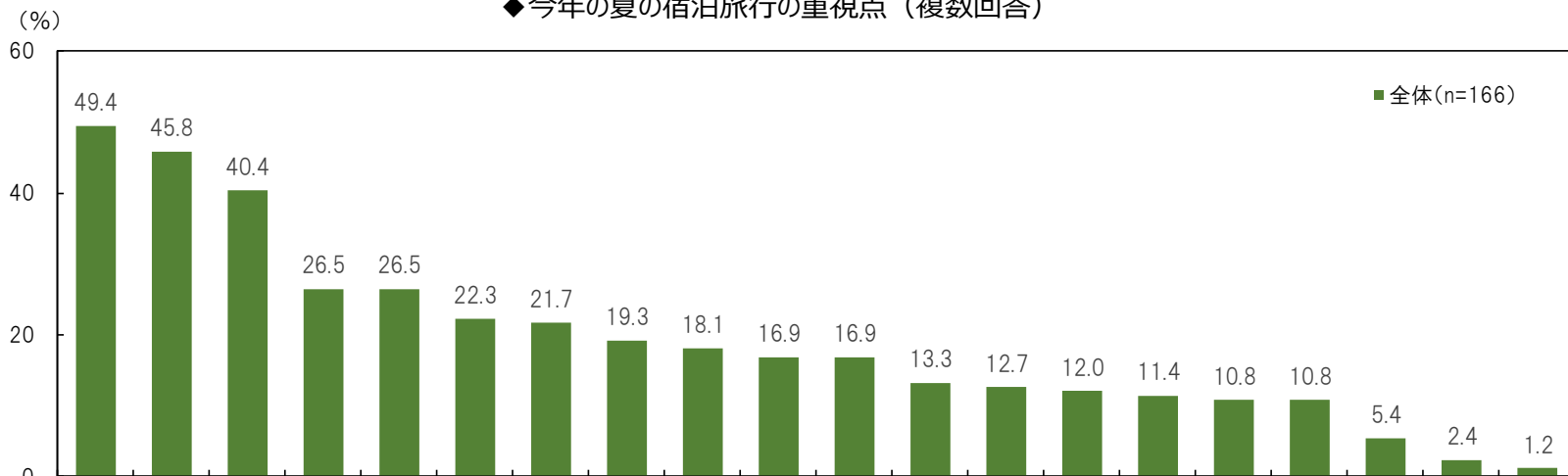
		調査数	日帰りレジャー実施予定層	福岡県内の宿泊旅行実施予定層	福岡県外の九州の宿泊旅行実施予定層	九州外の国内宿泊旅行実施予定層	海外旅行実施予定層	国内いずれかの宿泊旅行実施予定層	
									【%】
全体		420	48.8	11.7	26.2	19.3	4.0	39.5	
性別	男性	190	45.8	11.6	26.8	20.5	4.2	37.4	
	女性	230	51.3	11.7	25.7	18.3	3.9	41.3	
年代別	20・30代	102	50.0	15.7	↑ 31.4	↑ 23.5	6.9	↑ 49.0	
	40・50代	156	53.2	9.0	26.3	21.2	2.6	40.4	
	60・70代	162	43.8	11.7	↑ 22.8	↑ 14.8	3.7	↑ 32.7	

* 実施予定層: 全体-「行かない」

* 国内いずれかの宿泊旅行実施予定層: 「福岡県内」「福岡県外の九州」「九州外の国内」いずれかで宿泊旅行を予定している人の割合

- この夏の宿泊旅行では「近場で楽しむ」「ご当地ならではの食事」「同行者との時間」を重視する割合が4割を超えて上位である。
- 女性は男性に比べて「食事」「ホテルの時間」「買い物」の割合が高く、重視項目が幅広い。
- 20・30代は「遠方」「スポーツやアウトドア」「祭りやイベント」の割合が他の年代に比べて高く、アクティブに行動している。

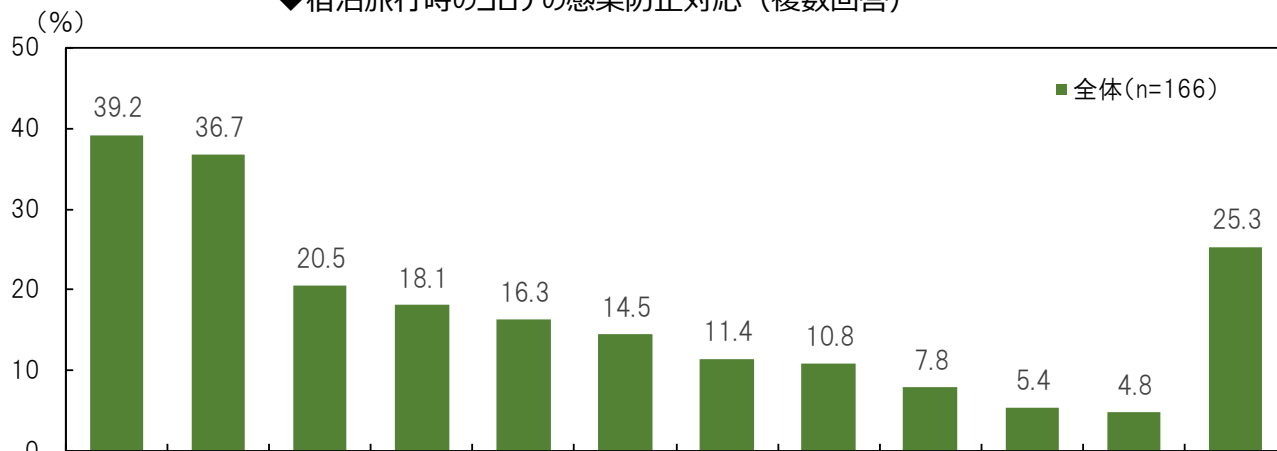
◆ 今年の夏の宿泊旅行の重視点（複数回答）



調査数	近場で楽しむ	ご当地ならではの食事	同行者との時間	自然や景観	ホテルや旅館で過ごす時間	定番スポット・旧跡などの観光	特産品や土産物品の買い物	街歩き	低予算で行ける	遠方で楽しむ	スポーツやアウトドア	料理やホテルなど贅沢する	祭りやイベント	テーマパークやレジャー施設	穴場スポットの観光	一人の時間	歴史や文化	体験プログラムやアクティビティ	その他	特になし	
全体	166	49.4	45.8	40.4	26.5	22.3	21.7	19.3	18.1	16.9	16.9	13.3	12.7	12.0	11.4	10.8	10.8	5.4	2.4	1.2	
性別	男性	71	54.9	35.2	43.7	21.1	19.7	19.7	14.1	18.3	14.1	18.3	11.3	7.0	7.0	9.9	16.9	11.3	2.8	2.8	2.8
	女性	95	45.3	53.7	37.9	30.5	31.6	24.2	27.4	20.0	17.9	18.9	15.8	16.8	15.8	12.6	6.3	10.5	7.4	2.1	-
年代別	20・30代	50	48.0	44.0	42.0	20.0	20.0	18.0	20.0	24.0	8.0	36.0	28.0	14.0	26.0	18.0	12.0	8.0	12.0	8.0	-
	40・50代	63	46.0	49.2	46.0	22.2	30.2	19.0	20.6	15.9	25.4	11.1	12.7	12.7	9.5	12.7	14.3	14.3	9.5	4.8	1.6
	60・70代	53	54.7	43.4	32.1	37.7	28.3	30.2	24.5	18.9	18.9	5.7	11.3	13.2	3.8	5.7	7.5	9.4	11.3	3.8	1.9

- この夏の宿泊旅行でコロナの感染防止のために気を付けることは、「マスク着用や手洗い・消毒による対策」「公共交通機関は使わず、車で移動する」が4割弱で上位である。
- 普段の行動から自粛層の割合が高かった高齢層は、複数の項目で他の層に比べて割合が高い。一方、20・30代では「特になし」が4割を超えている。

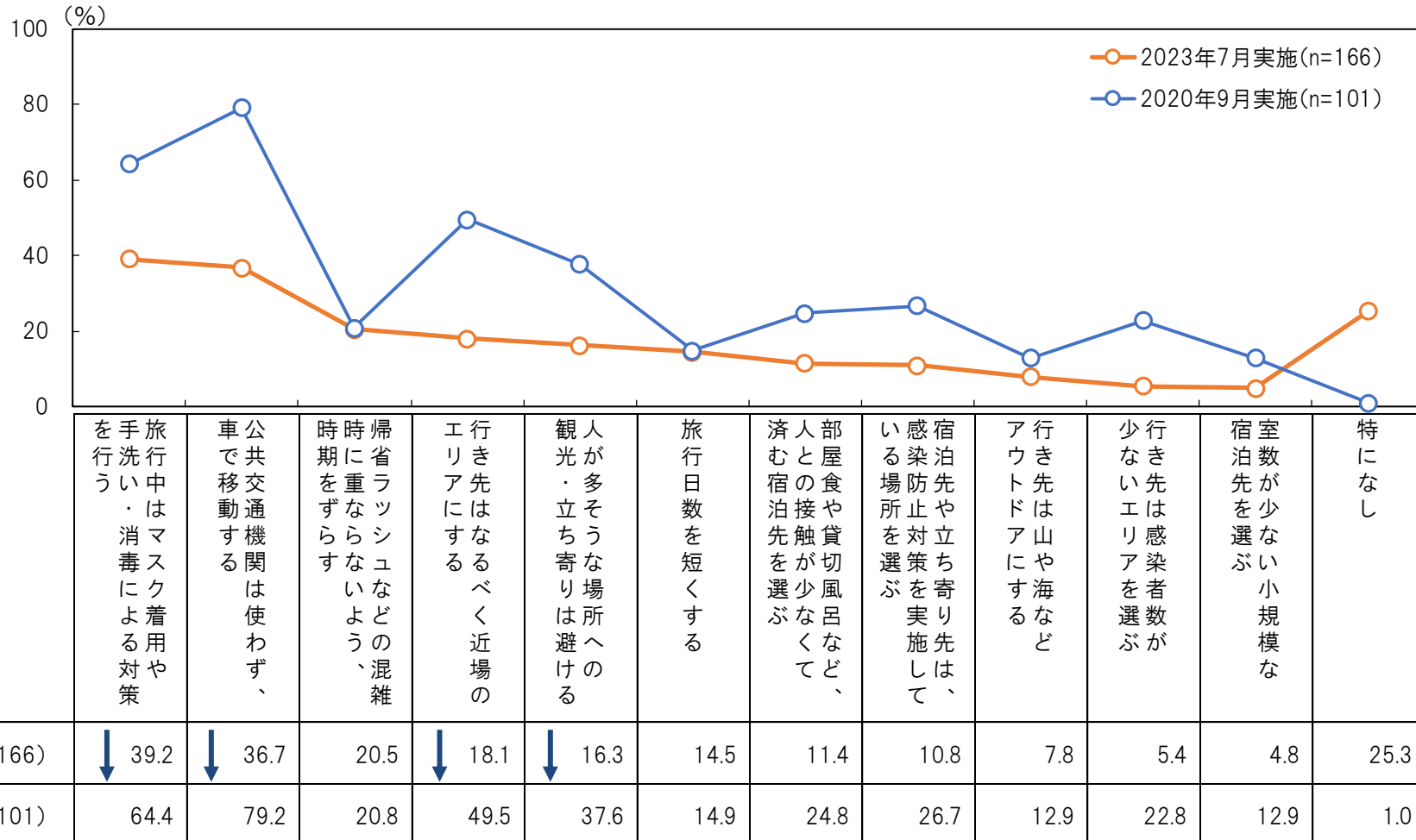
◆ 宿泊旅行時のコロナの感染防止対応（複数回答）



調査数		手洗い・消毒による対策	公共交通機関は使わず、車で移動する	帰省ラッシュなどの混雑時期を避ける	行き先はなるべく近場のエリアにする	観光・立ち寄り場所は避ける	旅行日数を短くする	人との接触が少なく、部屋の換気や貸切風呂など、済む宿泊先を選ぶ	感染防止対策を実施している場所を選ぶ	宿泊先や立ち寄り先は、アウトドアにする	行き先は山や海など少ないエリアを選ぶ	宿泊先が少ない小規模な	特になし	
全体		166	39.2	36.7	20.5	18.1	16.3	14.5	11.4	10.8	7.8	5.4	4.8	25.3
性別	男性	71	36.6	39.4	21.1	18.3	21.1	9.9	12.7	8.5	1.4	7.0	2.8	25.4
	女性	95	41.1	34.7	20.0	17.9	12.6	17.9	10.5	12.6	12.6	4.2	6.3	25.3
年代別	20・30代	50	18.0	36.0	12.0	14.0	8.0	6.0	12.0	4.0	14.0	2.0	-	42.0
	40・50代	63	36.5	31.7	25.4	14.3	14.3	14.3	7.9	3.2	4.8	1.6	1.6	20.6
	60・70代	53	62.3	43.4	22.6	26.4	26.4	22.6	15.1	26.4	5.7	13.2	13.2	15.1

- 2020年9月調査時は宿泊旅行者のうち8割が車で移動しており、近場旅行を楽しむ「マイクロツーリズム」の動きも見られたが、遠方や公共交通機関を利用した旅行スタイルが戻りつつある。

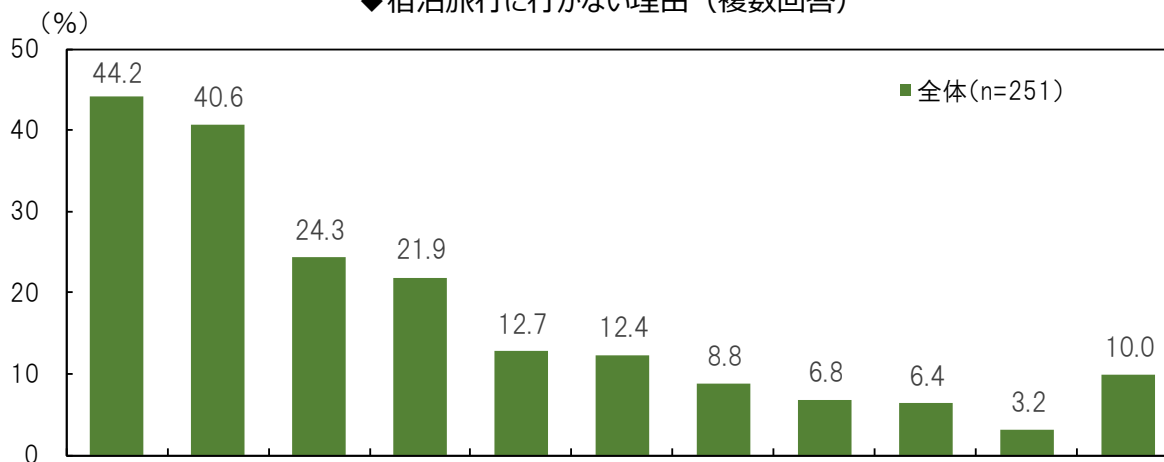
◆ 宿泊旅行時のコロナの感染防止対応（複数回答）



* 2020年9月調査は実際の国内宿泊旅行実施層（2020年7月～8月）を対象に、取り組んだことを聴取

- この夏に宿泊旅行に行かない理由について、「暑い時期は避けたい」「観光客で混み合う時期は避けたい」が4割を超えて高いほか、「コロナの影響が心配」「物価高の影響で控えたい」が2割を超えて上位である。
- 普段の行動から自粛層の割合が高かった60・70代はコロナの心配から旅行を控えている割合が高い。また、20・30代では「行きたいところがない」、40・50代では「休みがとれない」が2割と、他の年代に比べて高い。

◆ 宿泊旅行に行かない理由（複数回答）



調査数		避暑けた時期から旅行は	観光客で混み合う時期	新型コロナウイルスの影響が心配だから	物価高の影響で旅行は控えたいから	行きたいところがないから	休みがとれないから	育児や介護のため	キャンペーンがないから	一緒に行く人がいない	その他	特になし・宿泊旅行に関心がない	
全体		251	44.2	40.6	24.3	21.9	12.7	12.4	8.8	6.8	6.4	3.2	10.0
性別	男性	118	44.1	37.3	28.8	20.3	15.3	13.6	4.2	9.3	9.3	2.5	12.7
	女性	133	44.4	43.6	20.3	23.3	10.5	11.3	12.8	4.5	3.8	3.8	7.5
年代別	20・30代	51	39.2	29.4	9.8	17.6	19.6	9.8	15.7	2.0	5.9	2.0	19.6
	40・50代	92	40.2	38.0	18.5	21.7	13.0	20.7	7.6	7.6	8.7	2.2	5.4
	60・70代	108	50.0	48.1	36.1	24.1	9.3	6.5	6.5	8.3	4.6	4.6	9.3

マーケティングリサーチからコンサルティングまで 福岡・九州の生活者マーケティングは、株式会社ジーコム

1986年の創業以来、35年以上福岡・九州で
「マーケティング・リサーチ」と「ビジネスコンサルティング」の専門会社として、
顧客視点に基づく科学的なアプローチによつて的確な課題解決策を導き出し、
マーケティングサポートを行っています。

発行元：株式会社ジーコム

福岡市中央区天神4-1-1 第7明星ビル7F

TEL 092-761-0221 FAX 092-761-0228

<https://www.gcom-net.co.jp/>

inq@gcom-net.co.jp